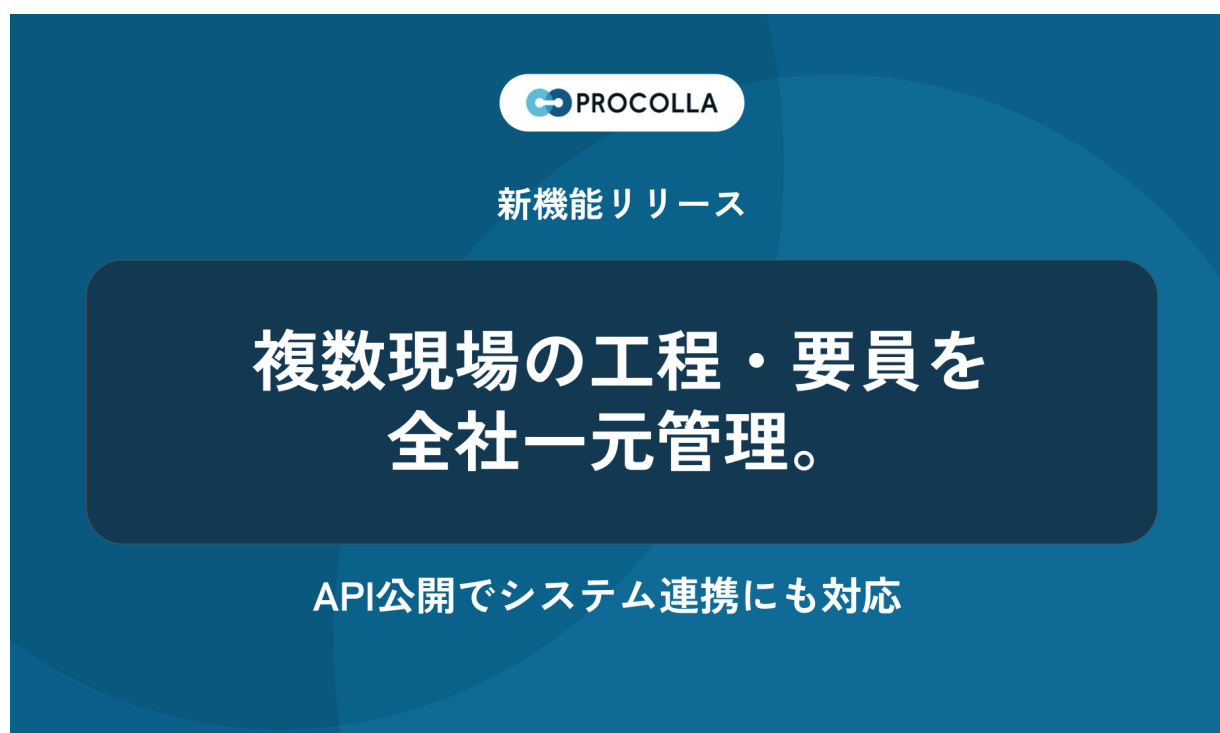


2026年9月4日
株式会社Arent

株式会社Arent、建設向けAIクラウド工程管理システム「PROCOLLA」新機能リリース
複数現場の工程・要員を全社一元管理。API公開でシステム連携にも対応

A blue banner with a dark blue central box containing white text. At the top center is the PROCOLLA logo, which consists of a blue circle with a white link icon and the word 'PROCOLLA' in white. Below the logo is the text '新機能リリース' (New Function Release). The central dark blue box contains the main headline in large white characters: '複数現場の工程・要員を 全社一元管理。' (Manage multiple sites' work and personnel centrally across the company). Below this box, centered, is the text 'API公開でシステム連携にも対応' (Also supports system collaboration with API public release).

PROCOLLA

新機能リリース

**複数現場の工程・要員を
全社一元管理。**

API公開でシステム連携にも対応

建設業界のDX推進に取り組む株式会社Arent（本社：東京都港区、代表取締役社長：鴨林広軌、東証グロース・証券コード：5254、以下Arent）は、建設業向けAIクラウド工程管理システム「PROCOLLA」に2つの新機能を追加しました。複数プロジェクトの工程を横断して表示・管理できる機能を提供開始したほか、外部システムと連携するためのAPIを公開しました。複数の現場を統括する工事部門や経営層の、要員計画・稼働管理の負担軽減を支援します。

■ 背景・課題

建設業では、一社が複数の現場・プロジェクトを同時に抱えることが一般的です。しかし工程管理の多くは案件ごとに分断されているため、どの現場に誰をどれだけ配置するかという要員のやりくりは、統括担当者の経験と勘に依存しがちでした。全社でリソースがどこに偏っているかを横断的に把握できず、過負荷や手待ちの発見が後手に回るという課題があります。あわせて、工程データを原価管理などの他システムと連携させ、より広い業務フローの中で活用したいというニーズも高まっていました。

■ 新機能① プロジェクト横断での工程・稼働の可視化

上記の課題に対し、複数のプロジェクトの工程表を1つの画面にまとめて表示し、2つの視点で閲覧できる機能を追加しました。これまで各現場の工程表を個別に開いて突き合わせていた稼働確認が、1画面で完結します。

1. プロジェクト別表示

進行中の各プロジェクトの工程を縦に並べて表示します。どの現場がいつ動いているのか、着工と竣工の重なりを含めて、全体の進捗状況を一覧で把握できます。

2. リソース別表示

要員やリソースを軸に、どのプロジェクトにどれだけの負荷がかかっているかを可視化します。特定の職種に負荷が集中している時期や、逆に手が空く時期を早い段階で捉えられるため、応援の手配や着工時期の調整といった判断を支援します。

案件単位で分断されていた工程情報を全社視点で束ねることで、これまで属人的に行われていた要員計画や稼働調整の意思決定を支えます。本機能は、複数現場を管理するユーザーから多くのご要望をいただいていた機能です。

▼ 【PROCOLLA】新機能紹介 | 複数現場の工程・要員を全社一元管理

https://youtu.be/npdWi6o_4Vs

■ 新機能② API連携による他システムとのデータ連携

PROCOLLAのAPIの提供を開始しました。これにより、PROCOLLAで管理する工程データを外部システムから利用できるようになります。たとえば原価管理システムや基幹システムと工程データを連携させることで、工程を起点とした一気通貫の業務フローを構築でき、PROCOLLAで整えた工程情報を他の業務でもそのまま活かせます。

■ PROCOLLAについて

PROCOLLAは、建設現場の工程管理をクラウド上で一元化するAIクラウド工程管理システムです。クラウドでのリアルタイム同時編集やAIによる工程作成サポートにより、「現場の作法を変えない」まま、Excelなどによる属人的・分断的な管理からの脱却を実現します。

▼ PROCOLLA プロダクトサイト

<https://procolla.com/>

■ PROCOLLAのAI機能を解説するオンラインセミナーを開催

新機能の提供にあわせ、PROCOLLAのAI機能を徹底解説するオンラインセミナーシリーズを開始します。第1弾となる今回は、AIが工程データを分析して資料を作成する流れを、事前準備から操作まで解説します。

- 開催日時：2026年9月10日（木）16:30～
- 形式：オンライン
- 登壇者：Arentカスタマーサクセスチーム 川本早織、川北実穂
- 主な内容：
 - AIが工程データを分析し、資料を作成する仕組み
 - テンプレートの作成・登録など、事前準備の進め方
 - 朝礼資料やKYシートを実際に作成する操作デモ
- 詳細・お申し込み：<https://procolla.com/seminar/07>

■ 株式会社Arentについて

「暗黙知を民主化する」をミッションに、建設業界のDXを推進する企業です。クライアント企業と共に課題解決に取り組む「DX事業」と、自社SaaSを展開する「プロダクト事業」の二軸で事業を展開しています。BIMを直感的に扱えるRevit向けプラグイン「LightningBIM」シリーズの提供や、M&Aを通じたグループ拡大により、建設業界の構造的課題をテクノロジーで解決しています。

【会社概要】

- **会社名:** 株式会社Arent
- **所在地:** 東京都港区浜松町2-7-19 KDX浜松町ビル3階
- **代表者:** 代表取締役社長 鴨林 広軌
- **設立:** 2012年7月2日
- **資本金:** 12億86百万円
- **Webサイト:** <https://arent.co.jp/>

<本件に関するお問合せ>

info@arent3d.com

以上